

第4回宮古島がん死撲滅ミーティング

(ロボット手術 ていやあー のうがらやー?)

日時：令和6年7月12日（金） 18:00-19:30

開催場所：宮古病院3階 講堂

ZOOM: ID 847 8059 4914 PW: 327964



低侵襲手術である腹腔鏡下手術は1992年に保険収載され、現在はほぼ標準手術として認識されています。当院でも昨年度の腹腔鏡下手術率は約90%に到達しました。しかし、外科における技術進歩は著しく、腹腔鏡下手術が進歩したロボット支援手術が導入され、症例数が増加傾向にあります。沖縄県立病院内ではロボット手術は導入されていませんが、沖縄県では琉球大学や私立病院ではすでに導入され、今後はロボット手術が飛躍的に増加する可能性があります。そこで、今回は本邦において有数のロボット手術症例を誇る施設の一つである、鳥取大学医学部消化器・小児外科教授藤原義之先生を招いて、ロボット手術の有用性や安全性、今後の展望などを伺いたいと思います。

開会の挨拶：宮古病院院長

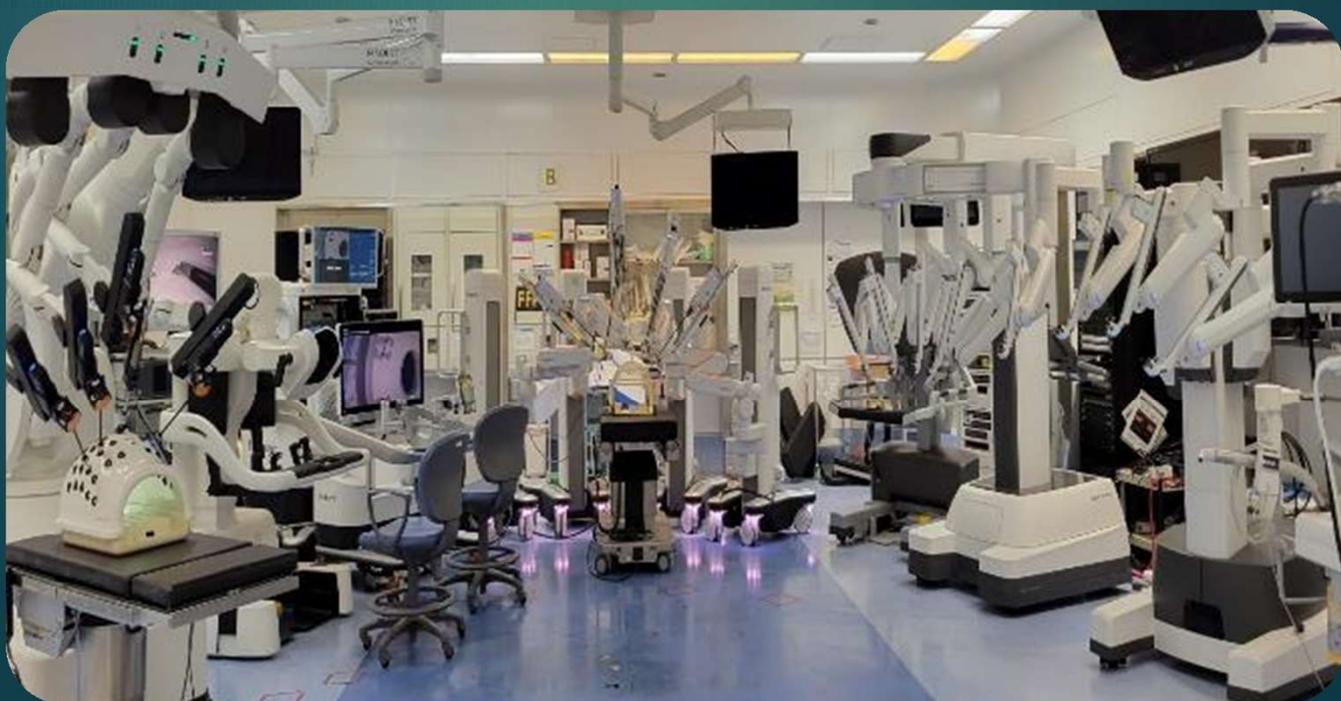
川満博昭

司会：宮古病院外科部長

西原政好

がんに対する低侵襲ロボット手術と医療安全への鳥取大学の取り組み

講師：鳥取大学医学部 消化器・小児外科分野教授 藤原義之



藤原義之先生紹介



学歴

昭和62年3月 大阪大学医学部医学科 卒業

職歴

昭和62年7月1日 大阪大学医学部第二外科 研修医 勤務
昭和63年7月1日 大阪逓信病院 外科 勤務
平成3年7月1日 大阪大学医学部第二外科
平成4年1月1日 癌研究所 生化学部（中村祐輔部長） 研究員
平成7年10月1日 米国 ジョンウエイン癌研究所 研究員
平成11年6月16日 大阪大学助手大学院医学系研究科
平成21年1月1日 大阪大学外科学講師大学院医学系研究科
平成23年4月1日 大阪国際がんセンター外科赴任
平成27年4月1日 同 消化器外科 主任部長
平成28年11月1日 鳥取大学医学部 病態制御外科学 教授
平成29年4月1日 低侵襲外科センター長 兼任
平成31年4月1日 がんゲノム医療センター長 兼任
令和2年4月1日 鳥取大学医学部 消化器・小児外科学 教授

資格

平成11年2月12日 大阪大学医学博士号授与
平成20年4月 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
平成21年1月 日本内視鏡外科学会技術認定医（胃領域）
平成26年1月 ダビンチサージカルシステム認定医
令和4年5月 ロボット支援手術プロクター（胃）

学会資格

日本外科学会 専門医・指導医 代議員
日本消化器外科学会 専門医・指導医 評議員
日本癌治療学会 代議員
日本胃癌学会 代議員 理事
日本がん転移学会 評議員・理事
日本消化器癌発生学会 評議員・理事
日本癌学会 評議員
日本内視鏡外科学会 評議員
日本臨床外科学会 評議員 代議員
日本消化器病学会 専門医